

# 伊勢・三河湾貧酸素情報 (R2-7号)

令和2年8月4日

愛知県水産試験場 漁場環境研究部

令和2年7月29日、31日に伊勢湾において貧酸素水塊の調査を実施しました。その結果は以下のとおりです。

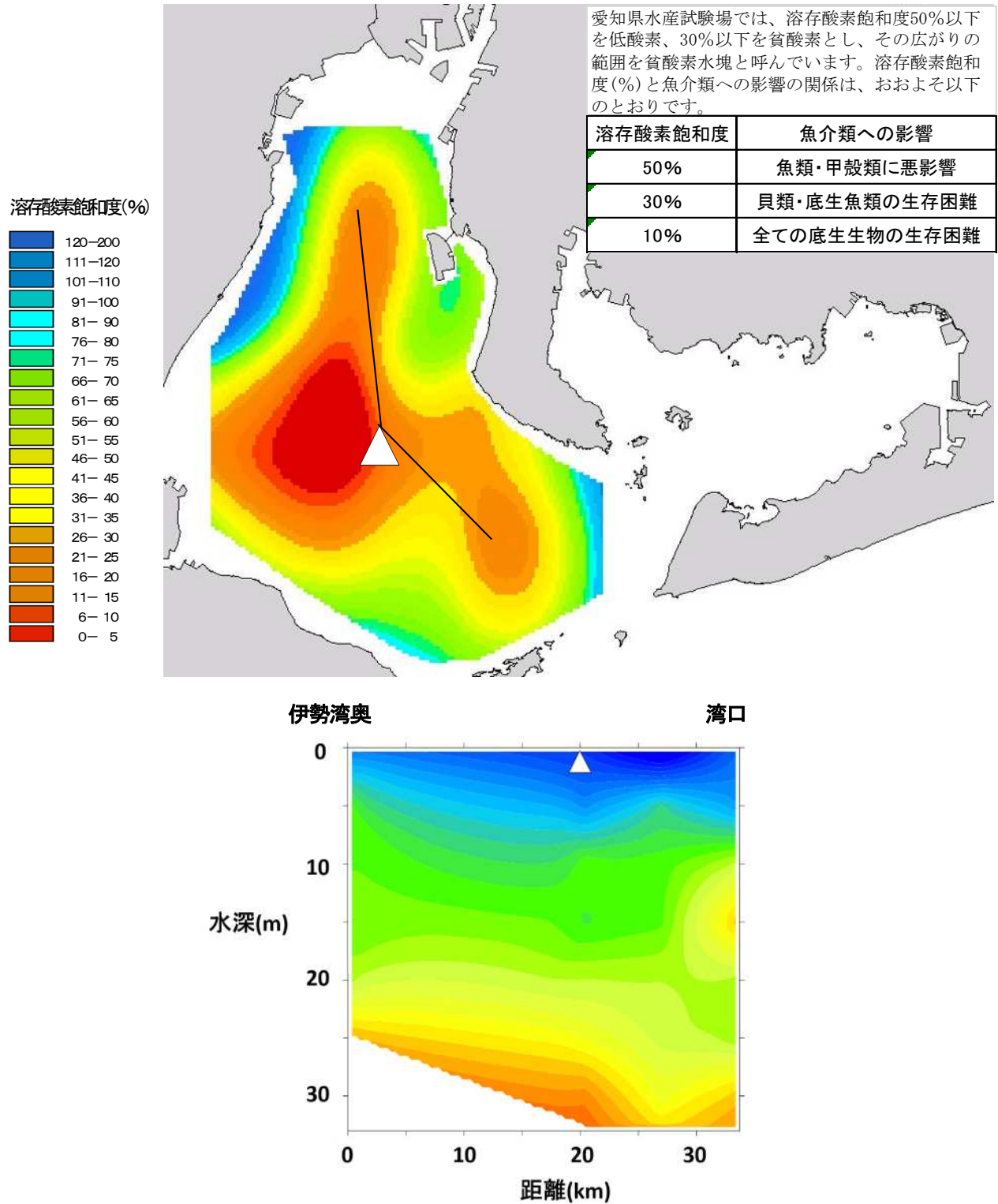


図1 伊勢湾(7月29日、31日)底層の溶存酸素飽和度の分布(上図)及び上図直線部分の鉛直分布(下図)(愛知県「海幸丸」調査)

## 伊勢湾

7月29日、31日の調査結果を図1に示しました。伊勢湾の広い範囲で貧酸素水塊が確認されました。また湾口付近では水深15m付近にも貧酸素水塊が確認されており、水深20m付近に外海水が流入したことにより浮上したものと考えられます。

梅雨の間の降雨による出水が継続しており、水温・塩分躍層が発達しています。今後は梅雨が明けたことによりさらに水温躍層が発達することが予想され、貧酸素水塊が拡大するものと思われます。

表1 調査時の水温・塩分

	水温(°C)	塩分
表層	20.2~26.1	1.7~24.1
底層	18.1~20.1	32.6~34.0

## 三河湾

8月13日頃に更新予定です（海況等により更新日が変更になることがあります）。

## 参 考

前回調査時の底層の溶存酸素状況（図3）

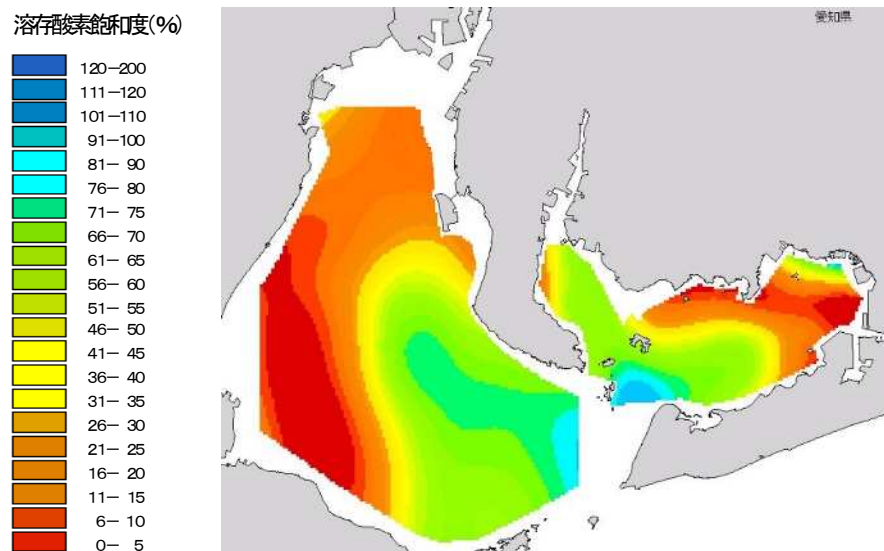


図3 令和2年7月13日（伊勢湾）